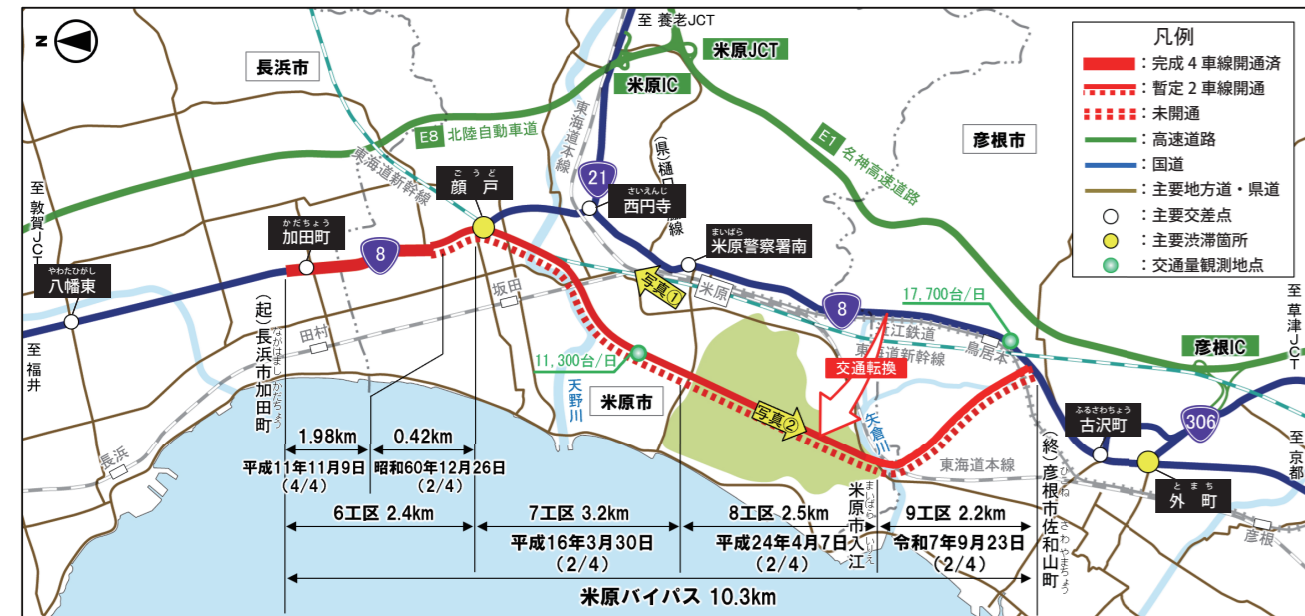


交通混雑の緩和

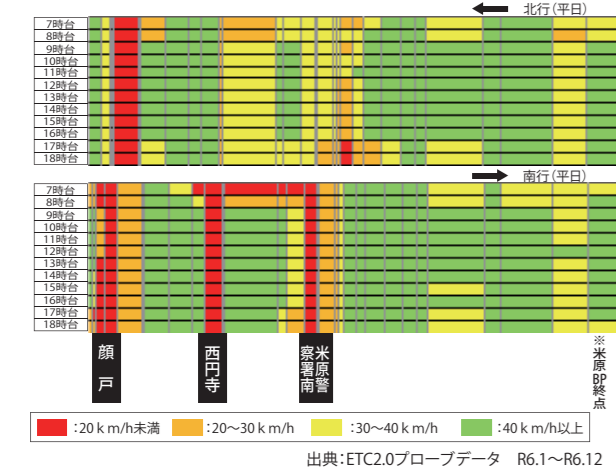
■国道8号(現道)は、約1.8万台/日の交通量があり、朝夕のピーク時や交差点部等で旅行速度の低下や交通渋滞が発生。

■米原バイパス整備後は交通の転換が図られ、国道8号(現道)の旅行速度の向上と交通混雑の緩和が期待される。

■沿線の主要渋滞箇所指定状況



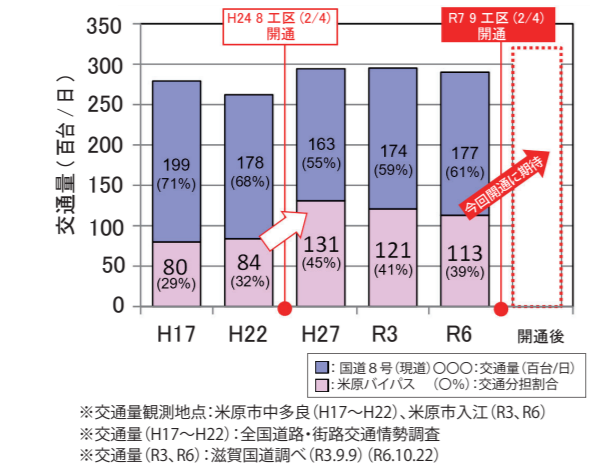
■国道8号(現道)の旅行速度状況



■国道8号(現道)の交通状況



■国道8号(現道)と米原バイパスの交通分担状況



■米原バイパスの交通状況



事業の概要

一般国道8号は、新潟市を起点に京都市に至る路線で、北陸地方と京阪神圏とを結び、また、一般国道21号を介して中京圏とを結ぶわが国で最も重要な幹線道路のひとつである。

現道は、近年の自動車輸送の大型化や著しい交通量の増加及び、沿道の開発等により輻輳する自動車交通を処理しきれず、その機能は著しく低下している。

長浜バイパスは、長浜市市街地を避け、東側を迂回して長浜市加田町で米原バイパスと接続し、全線4車線で供用している。

米原バイパスは、長浜バイパスに接続して米原市顔戸で現道と交差し米原市市街地の西側を迂回し、彦根市佐和山で現道にタッチする。

両バイパスにより、狭隘な現道の交通混雑解消及び歩行者の安全確保がはかられます。

事業の経緯

【長浜バイパス】

昭和41年度	事業化
昭和42年度	用地買収着手
昭和44年度	都市計画決定(長浜市北新町～同市加田町 L=6.0km)
昭和45年度	工事着手
昭和47年 7月20日	暫定供用開始(長浜市北新町～同市川崎町 L=2.1km)
昭和48年12月28日	都市計画決定(東浅井郡虎姫町中野～犬上郡多賀町土田 L=26.1km)
昭和52年 8月 1日	全線で暫定供用開始
昭和58年 4月 2日	4車線一部供用(長浜市北新町～同市勝町 L=4.1km)
平成 9年 4月 9日	全線で4車線供用開始

【米原バイパス】

昭和41年度	事業化(長浜市加田町～米原市顔戸 L=2.4km)
昭和42年度	用地買収着手(長浜市加田町～米原市顔戸 L=2.4km)
昭和45年度	工事着手(長浜市加田町～米原市顔戸 L=2.4km)
昭和48年度	事業化(米原市顔戸～彦根市和佐山 L=7.9km)
昭和48年12月28日	都市計画決定(東浅井郡虎姫町中野～犬上郡多賀町土田 L=26.1km)
昭和52年 8月 1日	暫定供用開始(長浜市加田町 L=0.4km)
昭和62年度	用地買収着手(米原市顔戸～彦根市和佐山 L=7.9km)
平成 2年度	工事着手(米原市顔戸～彦根市和佐山 L=7.9km)
平成11年11月9日	4車線一部供用開始(長浜市加田町～米原市顔戸 L=2.0km)
平成16年3月30日	暫定供用開始(長浜市加田町～米原市中多良 L=3.2km)
平成24年 4月 7日	暫定供用開始(米原市中多良～米原市入江 L=2.5km)
令和 7年 9月23日	暫定供用開始(米原市入江～彦根市佐和山 L=2.2km)

一般国道8号

米原バイパス

Maibara Bypass



令和7年9月撮影

国土交通省 近畿地方整備局
滋賀国道事務所

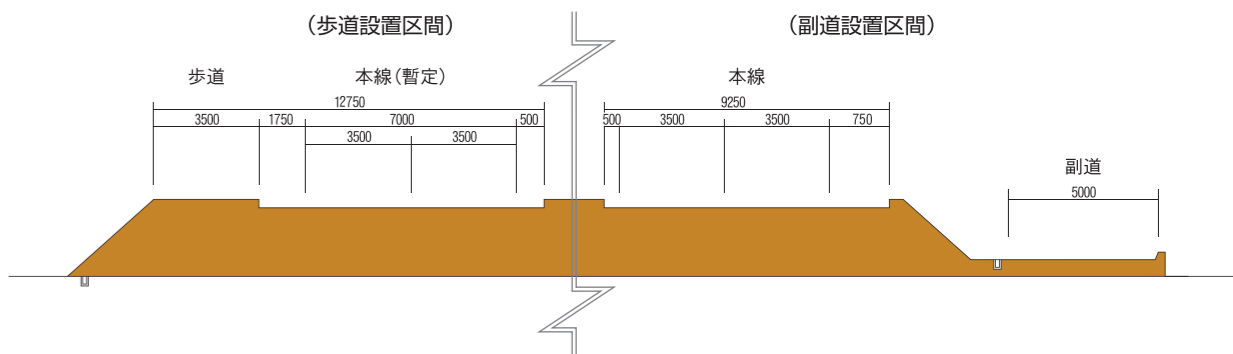
計画の概要

計画諸元

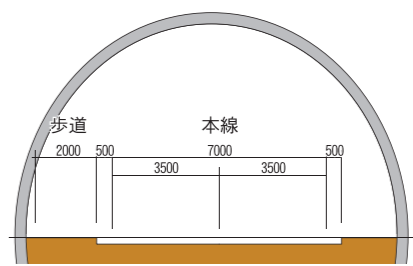
箇所名	長浜バイパス	米原バイパス
区間	長浜市北新町 長浜市加田町	長浜市加田町 彦根市佐和山
延長	5.8km	10.3km
道路区分	第3種 第1級	
設計速度	80km/h	
車線数	4車線(暫定時2車線)	
車線幅員	3.5m	
最小曲線半径	300m	440m
最急縦断勾配	2.8%	4.0%

標準断面図

(土工区間)



(トンネル区間:暫定形)



(橋梁区間:暫定形)

